





様式第8号 (第6条関係)

決 裁	議 長	局 長	次 長	係 長	係 員
				 	  

派遣承認要求書

令和元年12月13日

栗原市議会議長 殿

栗原市議会議員 三浦 善浩 

下記のとおり議員を派遣したいので、承認されるよう要求します。

記

日 時	令和2年1月27日(月)～29日(水) 午前10時00分から 午後4時30分まで
派遣先	東京都「TKP東京駅日本橋カンファレンスセンター」
派遣目的	地方議員研究会主催セミナーの受講 (政策能力向上研修 マーケティング視点を活かした議員活動 ほか)
経 費	受講料 90,000 円 旅費 49,460 円 (宿泊料 24,000 円、鉄道等 25,460 円)
派遣 議員氏名	三浦 善浩
議長依頼 文の要否	要 <input type="checkbox"/> 否 <input checked="" type="checkbox"/>
備 考	



令和元年度栗原市議会 三浦善浩議員研修行程

日程 令和2年1月27日(月)から1月29日(水)まで

月日 (曜日)	行 程	発	着	摘 要
1月27日 (月)	くりこま高原駅 ～ 東京駅	6:57	8:56	JR新幹線はやぶさ102号
	【研修】 政策能力向上研修 マーケティング視点を活かした議員活動	10:00	12:30	
	質問作成のためにおさえておくべき基礎知識	14:00	16:30	
	宿泊先			【宿泊先】 東京都内
1月28日 (火)	【研修】 政策能力向上研修 少子高齢化時代の健康対策	10:00	12:30	
	公共経営の潮流	14:00	16:30	
	宿泊先			【宿泊先】 東京都内
1月29日 (水)	【研修】 財政の質問のポイント 議員が知っておくべき財政の話 基礎編1	10:00	12:30	
	議員が知っておくべき財政の話 基礎編2	14:00	16:30	
	東京駅 ～ くりこま高原駅	16:56	18:52	JR新幹線はやぶさ105号

議員10年目

までの方に
オススメ!

政策能力向上研修

10:00~12:30

マーケティング視点を活かした議員活動 ～職員や有権者とのコミュニケーション&情報発信～

- ・理解と共感のコミュニケーションを上手に使う
- ・男性脳と女性脳を知り、情報発信に活かす
- ・行政組織の仕組みと意思決定の現状を知る
- ・報告会、対話等に使えるフレーズを使いこなす
- ・捨てられない議会報告チラシ作成のコツ

1 / 27
月曜日

in 東京

2 / 3
月曜日

in 京都

14:00~16:30

質問作成のためにおさえておくべき基礎知識 ～質問力アップのための考え方とコツ～

- ・政策の課題の見つけ方
- ・行政に対する資料請求の方法とコツ
- ・総務省の研究会から見る議員の専門性とは
- ・目的別の質問の作り方と必須「4種の神器」
- ・議会のアカウントビリティ(説明責任)を理解した質問をつくる
- ・ケーススタディ～指定管理など外部委託での質問の勘所～

10:00~12:30

少子高齢化時代の健康対策

- ・健康寿命とソーシャルキャピタル
- ・何歩あるけば、医療費削減?
- ・自治体による健康政策の事例
- ・タニタと組んだ健康づくりの取り組みから見た政策のコツ
- ・健康長寿社会、健康都市づくりとは

1 / 28
火曜日

in 東京

2 / 4
火曜日

in 京都

14:00~16:30

公共経営の潮流 ～幸福度を使った自治体経営～

- ・政策、施策、事務事業の違い
- ・箱もの政策からの脱却
- ・幸福度指標ってなんだ? 総合計画に使えるのか?
- ・幸せリーグの挑戦
- ・市民満足度等、各種指標と幸福度
- ・事例紹介(滝沢市、荒川区など)

講師ご紹介

ながた じゅんこ
永田 潤子

大阪市立大学大学院
都市経営研究科 教授

1961年、福岡県生まれ。海上保安庁の幹部を養成する海上保安大学校初代のただ一人の女子学生として入学。26歳で女性初・最年少で巡視船長になる。その後、埼玉大学大学院政策科学研究科(現:政策研究大学院大学)にて政策分析修士号を取得、大阪大学経済学研究科博士後期課程(単位取得満期退学)にて経営学、意思決定について研鑽。1997年海上保安大学校行政管理学講座助教授、2003年4月～大阪市立大学大学院創造都市研究科 准教授、2018年4月より現職。

専門は、公共経営論(CSRを含む)であり、個人・組織の関係や組織のマネジメントについて研究する他、マーケティングの視点を活かし「名古屋発!お買物革命」プロジェクト(社会技術開発研究センター)の研究代表を務めるなど、社会問題の解決を目指した理論と実践を試みている。国や地方自治体の審議会・研究会の他、関西経済同友会の若手リーダー養成塾の担任講師や企業のCSR戦略アドバイザーなど幅広く活躍。橋下大阪府知事時代の特別顧問、改革評価委員も務めた。



予算議会直前!! 特に1期目2期目の方々にオススメの初級編研修

財政課長、財政部長経験者が語る

財政の質問の ポイント

in
博多

1月22日(水)

in
東京

1月29日(水)

10:00~12:30

議員が知っておくべき財政の話 基礎編1

- ・財政の基本的知識と用語の解説
- ・歳入、歳出、科目別予算のあらまし
- ・役所の予算編成から決算まで(当初予算、補正予算、決算)
- ・事業の着眼点と事業の評価方法

14:00~16:30

議員が知っておくべき財政の話 基礎編2

- ・地方交付税制度の徹底解説
- ・臨時財政対策債のクラクリと議会答弁の真実
- ・市債と基準財政需要額の関係事例で解説
- ・予算化されやすい予算要望とは?

講師 財政 太郎さん(仮名)
元財政課長、元財政部長、元会計管理者

現在も公務員として市役所に勤務されているため
案内では仮名にしています。
役所の財政担当しか知らないリアルな話の
本音セミナーを開催します。

視察研修結果報告書

令和2年2月5日

栗原市議会議長 殿

会派に所属しない議員氏名

三浦善浩



視察・研修した結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 期 間 令和2年1月27日（月）～1月29日（水）【2泊3日】
- 2 視察研修先 東京都「TKP東京駅日本橋 カンファレンスセンター」
- 3 目 的 地方議員研究会 主催セミナー受講のため
- 4 調査研究内容 1) 政策能力向上研修 in 東京（27日～28日）
2) 財政の質問のポイント in 東京（29日）
- 5 参加議員 三浦善浩



政策能力向上研修 in 東京 受講報告書

報告者 三浦 善浩

開催日時 ①1月27日(月) 10:00~12:30

マーケティング視点を活かした議員活動

②1月27日(月) 14:00~16:30

質問作成のためにおさえておくべき基礎知識

③1月28日(火) 10:00~12:30

少子高齢化時代の健康政策

④1月28日(火) 14:00~16:30

公共経営の潮流

開催場所 TKP 東京駅日本橋 カンファレンスセンター

講師 永田 潤子 氏

大阪市立大学大学院 都市経営研究科 教授

所感

① マーケティング視点を活かした議員活動

広告(印刷物)を読むか読まないかの判断は、瞬時になされているとの説明がありました。いかにして、ゴミ箱に捨てられずに読んでもらえるように作るか、その視点と工夫が問われると感じました。伝わることは、理解と共感のコミュニケーション双方が共鳴して納得し了解することであり、たいへん重要だと思いました。

② 質問作成のためにおさえておくべき基礎知識

政策とは、「現状」と「あるべき姿」との差を埋めるためになされるものであることが話されました。

また、質問の目的、質問の4種の神器として、自分の語りたい内容を
1) データ 2) 文献 3) 事実 4) 関係者へのインタビュー といった客観的な道具を使って組み立てることの説明がありました。

5段階のアカウントビリティでの質問の組み立て方など、具体的な手法の内容もたいへん参考になりました。

③ 少子高齢化時代の健康政策

初めに、健康政策の背景としてグラフやデータに基づきながら、高齢化社会の現状を確認しました。その上で、自治体における健康政策・健康づくりの説明がされました。

それから自治体の取り組み事例を紹介しながら、その政策の良かった点や残っている課題について解説されました。

健康政策は、エビデンスに基づきながら進めることが大切だと感じました。

④ 公共経営の潮流

初めに、1995年以降の自治体改革の流れを整理し、そこから始まった公共経営の潮流について学びました。そして、厳しい財政状況の中で幸福度を使った自治体経営についての説明がありました。

後半では、滝沢市での幸福度を使った地域マネジメントなどの事例を

紹介しながら講義していただきました。

地域づくりをする上で、行政と住民が協働して自治をするために、議会も関わって議論することが必要だと感じました。特にこれからは、「住民力」がキーワードになってくることが分かりました。

財政の質問のポイント in 東京 受講報告書

報告者 三浦 善浩

開催日時 ①1月29日(水) 10:00~12:30

議員が知っておくべき財政の話 基礎編1

②1月29日(水) 14:00~16:30

議員が知っておくべき財政の話 基礎編2

開催場所 TKP東京駅日本橋 カンファレンスセンター

講師 程岡 俊和 氏

(元財政課長、元財務部長、元会計管理者)

所 感

① 議員が知っておくべき財政の話 基礎編1

まず初めに、財政の基本的知識と用語の解説として、財務の意義や組織についての説明がありました。その上で、予算の種類・内容(歳入・歳出・科目別予算のあらまし)、予算編成から決算まで(予算編成過程、決算の分析と決算統計で自治体の健康度を把握すること、財政状況を表す指標)、さらには事業の着眼点と事業の評価方法などについて講義されました。

財政状況を知る上で財政の弾力性(経常収支比率)を見ていく事の重要性、さらには決算が不認定になった場合に首長が議会に対して報告をするということが改めてわかりました。

② 議員が知っておくべき財政の話 基礎編 2

市民目線と現場主義、そして市民の貴重な税を無駄にしないことが、当然であるが難しく大切なことだと話されました。一般質問などの提案が、活かされるには当局との情報共有がポイントになるといわれ、たいへん共感できる重要な視点だと思いました。

地方交付税制度の徹底解説では、地方財政計画における地方を取り巻く情勢について（国の予算と地方財政計画との関係）、令和2年度地方財政対策のポイントや概要、地方交付税、臨時財政対策債などについての講義がありました。常日頃から財政に対して注目すること、また行政職員とコミュニケーションを取り信頼関係を築いていく事の重要性も感じました。